

高等学校国語科用
文部科学省検定済教科書

2 東書 国総301

新編国語総合

東京書籍



新編国語総合



東京書籍

● 著作関係者

代表著作者

三角洋一

顧問

池内輝雄

小町谷照彦

大正大学特命教授
東京大学名誉教授

前国学院大学

東京学芸大学名誉教授

高松洋司

徳田和夫

永吉寛行

能智憲二

長谷川明久

畠山昌三

林 伸樹

福島公彦

船崎多恵子

村田勇司

山本伸二

山本洋三

吉田 茂

吉原英夫

渡邊義浩

東京書籍株式会社

北海道札幌平岸高等学校

学習院女子大学

神奈川県立大和南高等学校

高槻高等学校

湘南学院高等学校

高槻高等学校

神奈川県立清瀬高等学校

前東京都立清瀬高等学校

前国文学研究資料館

東京都立新宿高等学校

日本教育大学院大学

前栄光学園中学高等学校

早稲田大学本庄高等学院

北海道教育大学名誉教授

早稲田大学

●表紙・本文・口絵レイアウト

清水良子

●表紙・目次絵

国分チエミ

●挿絵・図版・写真

アート・エフ／AOI／朝日新聞社／アフロ／アマナイメージズ／石山寺／出光美術館／今森光彦

／岩波書店／エイブルデザイン／NNP／MOA美術館／延暦寺／OPO／沖縄県平和祈念資料館／落井俊二／加藤勝彦

／神奈川県アイスホッケー連盟／神奈川県立大学広報委員会／河出書房新社／北島清隆／京都国立博物館／京都市歴史資料館

／京都文化博物館／国立故宮博物院／（財）林原美術館／さくら工芸社／佐藤雅彦／シーピーシー・フォト／JTBフォト

／実践女子大学図書館／斯文会／集英社／新潮社／須貝稔／杉本一文／鈴木孝夫／増上寺／武井伸吾／地人会

／朝護孫子寺／東京国立博物館 Image:TNM Image Archives／唐招提寺／独立行政法人国立公文書館／名古屋市博物館

／名古屋蓬左文庫／奈良国立博物館／日本近代文学館／ネイチャー・プロダクション／PANA通信社／HABU／PPS

／風俗博物館／藤丸篤夫／平凡社地図出版／安田建二／大和和紀（講談社）／山梨県立文学館／山本重也

／ユニフォンプレス／読売新聞社／早稲田大学図書館

『源氏物語絵巻』東屋（一） © 徳川美術館 イメージアーカイブ／DNPPartcom

新編国語総合

平成二十四年三月五日検定済
21東書一総301
平成二十七年一月二十日印刷
平成二十七年二月十日発行

著作者 三角洋一 ほか二十九名(別記)

発行者 東京書籍株式会社

代表者 川畑慈範

印刷者 株式会社リーブルテック

代表者 酒井 隆

発行所 東京都北区堀船一丁目二十三番三十二号

東京書籍株式会社

東京都北区堀船二丁目十七番二号

〒一一四一八五二四

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価
(右記の定価は、各教科書取次供給所に表示します。)

電話

本社 広報〇三・五三九〇・七一一一 編集〇三・五三九〇・七一一一
供給・販売〇三・五三九〇・七二四七
支社・出張所

札幌〇一一・五六二・五七二二 仙台〇二三・二九七・二六六六
東京〇三・五三九〇・七四六七 金沢〇七六・二二二・七五八一
名古屋〇五・九三九・二七二二 大阪〇六・六三九・二二五〇
広島〇八二・五六八・二五七七 福岡〇九二・七七二・二五三六
那覇〇九八・八三四・八〇八四

本書の解説書・ワークブック並びにこれに類するものの
無断発行を禁ずる。 (東)

Copyright © 2013 by Tokyo Shoseki Co., Ltd., Tokyo
All rights reserved. Printed in Japan



つい何日前、テレビで里山の番組を見た。人が自然とともに生きている琵琶湖^{びわ}西岸の美しい映像であつた。僕は自然の中に吸い込まれていくような気持ちでじっと見入っていた。

↓「里山物語」二〇ページ



「真珠の耳飾りの少女(青いターバンの少女)」

フェルメール筆



その青色は、どんな絵の具をもつてしても描けないくらい鮮やかで深く青い。こんな青は、フェルメールだって出すことができない。

↓「ルリボシカミキリの青」

一〇ページ

目次

現代文編

1 随想 1

未来をひらく

ルリボシカミキリの青
隣の校庭

福岡伸一
佐藤雅彦

16 10

2 小説 1

ふれあう心

とんかつ
果物屋のたつ子さん

三浦哲郎
いしいしんじ

22 35

3 評論 1

現代を生きる

未来をつくる想像力
手技に学ぶ

石田英敬
前田英樹

46 53

4 詩

ことばがひらく世界

空をかついで
二十億光年の孤独
冬が来た

石垣りん
谷川俊太郎
高村光太郎

66 68 70

5 小説 2

心の風景

羅生門
ほおずきの花束

芥川龍之介
鷺沢 萌

76 91

6 随想 2

つながりを生きる

待つということ
里山物語
りんごのほっぺ

角田光代
日高敏隆
渡辺美佐子

106 110 117

●随想の読み方

126



7 短歌・俳句

珠玉のうた

その子二十【短歌】

春風や【俳句】

● 短歌の読み方

● 俳句の読み方

8 小説 3

生を支えるもの

沖縄の手記から

参考 ひめゆりの塔 石野径一郎

田宮虎彦

9 評論 2

広がる世界

美しさの発見

自己基準と他者基準

● 気になる言い方②

高階秀爾

鈴木孝夫

言語活動編

1 スピーチする

2 調査して発表する

3 討論する

4 俳句をつくる

5 意見文を書く

6 通知文を書く

7 情報を読み取る

8 実用文について考える

1 古文入門

古文の世界へ

古文に親しむ

児のそら寝『宇治拾遺物語』

● 古文学習のしるべ①——古文の言葉と仮名遣い

桜木の精『今物語』

● 古文学習のしるべ②——現代語訳のために

空を飛ぶ倉『宇治拾遺物語』

● 古文学習のしるべ③——用言の活用 係り結び
仮定条件と確定条件

218 222 224 226 228 230 234

2 随筆

日々の思い

徒然草

兼好法師

亀山殿の御池に

奥山に、猫またといふものありて

雪のおもしろう降りたりし朝

今日はそのことをなさんと思へど

枕草子

清少納言

うつくしきもの

● 古文の窓①——『源氏物語』にふれる

● 古文学習のしるべ④——助動詞 助詞

238 240 242 244 246 248 250





3 詩歌

うたの心

折々のうた

大岡 信

万葉集

古今和歌集

新古今和歌集

梁塵秘抄

閑吟集

近世俳句

- 言語活動① — 古典と現代の歌を読み比べる — 夜空への思い
- 古文学習のしるべ⑤ — 和歌

4 物語

古人の生き方

伊勢物語

芥川

筒井筒

- 言語活動② — 古典を自分の言葉で書き換える

- 古文の窓② — 恋愛と結婚

平家物語

木曾の最期

- 古文学習のしるべ⑥ — 敬語

1 漢文入門

漢文に親しむ

訓読の基本

故事——三編

守株 『韓非子』

借虎威 『戦国策』

五十歩百歩 『孟子』

●漢文の窓①——漢文の中での「名前」

288

2 唐詩

唐詩を味わう

唐詩——八首

四季のころ 春暁

山亭夏日

高駢

302

山行

杜牧

江雪

柳宗元

304

青春の旅

峨眉山月歌

李白

九月九日憶山東兄弟

王維

305

人生の喜び

贈汪倫

李白

306

参考 汪倫に贈る 吉川幸次郎

春夜喜雨

杜甫

308

●言語活動③——訳詩を書く

●漢文の窓②——漢詩のきまり

309

310



3 史話

史話を楽しむ

史話——三編

魏武捉刀 『世説新語』

華主之優劣 『世説新語』

王昭君 『世説新語』

●漢文の窓③——乱世の奸雄か、英雄か

318 316 314 312

4 論語

論語のことば

論語——八章

学ぶということ

人間を見つめる

政治を考える

●漢文の窓④——孔子と弟子たち

324 322 321 320

附録

用言活用表(文語・口語対照) …… 326

文語助動詞活用表 …… 328

文語助詞一覧表 …… 330

古文重要語句 …… 332

日本古典文学史年表 …… 336

漢文句法・重要語のまとめ …… 339

中国文学史年表 …… 342

原稿用紙の使い方 …… 344

常用漢字表 …… 346

古典参考図録 …… 1

旧国名地図 …… 7

平安京条坊図／大内裏／内裏 …… 8

近畿付近図 …… 9

中国参考地図 …… 10

新編国語総合



東京書籍

目次

現代文編

1 随想 1

未来をひらく

ルリボシカミキリの青
隣の校庭

福岡伸一
佐藤雅彦

16 10

2 小説 1

ふれあう心

とんかつ
果物屋のたつ子さん

● 気になる言い方 ①

三浦哲郎
いしいしんじ

22 35

3 評論 1

現代を生きる

未来をつくる想像力
手技に学ぶ

● 評論の読み方

石田英敬
前田英樹

46 53 61

4 詩

ことばがひらく世界

空をかついで
二十億光年の孤独
冬が来た

● 詩の読み方

石垣りん
谷川俊太郎
高村光太郎

66 68 70 73

5 小説 2

心の風景

羅生門
ほおずきの花束

● 小説の読み方

芥川龍之介
鷺沢 萌

76 91 101

6 随想 2

つながりを生きる

待つということ
里山物語
りんごのほっぺ

● 随想の読み方

角田光代
日高敏隆
渡辺美佐子

106 110 117 126



7 短歌・俳句

珠玉のうた

その子二十【短歌】

春風や【俳句】

● 短歌の読み方

● 俳句の読み方

8 小説 3

生を支えるもの

沖縄の手記から

参考 ひめゆりの塔 石野径一郎

田宮虎彦

9 評論 2

広がる世界

美しさの発見

自己基準と他者基準

● 気になる言い方②

高階秀爾

鈴木孝夫

言語活動編

1 スピーチする

2 調査して発表する

3 討論する

4 俳句をつくる

5 意見文を書く

6 通知文を書く

7 情報を読み取る

8 実用文について考える

1 古文入門

古文の世界へ

古文に親しむ

児のそら寝『宇治拾遺物語』

● 古文学習のしるべ①——古文の言葉と仮名遣い

桜木の精『今物語』

● 古文学習のしるべ②——現代語訳のために

空を飛ぶ倉『宇治拾遺物語』

● 古文学習のしるべ③——用言の活用 係り結び
仮定条件と確定条件

218 222 224 226 228 230 234

2 随筆

日々の思い

徒然草

兼好法師

亀山殿の御池に

奥山に、猫またといふものありて

雪のおもしろう降りたりし朝

今日はそのことをなさんと思へど

枕草子

清少納言

うつくしきもの

● 古文の窓①——『源氏物語』にふれる

● 古文学習のしるべ④——助動詞 助詞

238 240 242 244 246 248 250





3 詩歌

うたの心

折々のうた

大岡 信

万葉集

古今和歌集

新古今和歌集

梁塵秘抄

閑吟集

近世俳句

● 言語活動① — 古典と現代の歌を読み比べる — 夜空への思い

● 古文学習のしるべ⑤ — 和歌

4 物語

古人の生き方

伊勢物語

芥川

筒井筒

● 言語活動② — 古典を自分の言葉で書き換える

● 古文の窓② — 恋愛と結婚

平家物語

木曾の最期

● 古文学習のしるべ⑥ — 敬語

286 278

277 276 272 270

267 265 262 261 260 258 256 254